

はじめに

一学期間続いてきた「自己形成スキル」も、いよいよ今日で終了です。この授業では、皆さんにとっての自己形成につながる様々な知識や参考資料を紹介し、同時に授業内のワークや課題作文にも取り組んでもらいました。今日は、そうした授業の各要素が皆さんの学びにとって(また人生にとっても)どのような意義があったかを、一緒に確認していきましょう。今までの取り組みを整理するにあたり、まずは、第1回目の授業で皆さんにお話したことを、もう一度振り返っておきます。

自己形成スキル (SSE) 総合ガイダンス(再掲)

1. 授業目標

- ・ **自己形成 (Self Establishing)**: 「自分とはどんな人間か」を深く、多面から考えることで、その個性や、欲求のあり方を明確に意識化していくことがこの授業の第一目標です。1年生の段階から「自己像」を明確に思い描くことで、大学での学びに主体性が備わり、また、卒業後の進路を思い描いて、それに向けた具体的な行動を重ねていく推進力が生まれます。そして何より、どんな人生にもついて回るさまざまな「内面的問題」(迷いや悩みなど)を、自分で解決する力が身につきます。「**学習のため(for learning)**」であるとともに、「**生きるため(for life)**」の土台を作る知的経験、それがここでいう「自己形成」です。

2. 授業内容

- ・ **自己形成のための読書**: 読書は、いつもと違った視点から自己を捉えなおすための、重要なきっかけを与えてくれます。そして、様々なテーマやジャンルの本を読む力を持つことが、上に述べた自己形成のために重要なポイントとなってきます。この授業では、エッセイから論説文まで多種多様なテキストを紹介し、それらを深く、鋭敏に読み込む力を身につけます。特に、授業内で行う「**リーディング・プラクティス**」では、読書を通じて、自己を新鮮な眼で捉えなおす面白さ、豊かさを実感できるようなテキストを読解していくことになるでしょう。また、学期後半に行う特別講座「**マイ・ライブラリー**」では、読書の幅を大きく広げる場である図書館の活用法を解説します。
- ・ **課題作文の作成**: 読書を通じて他者の経験や考えに触れるのと同時に、「自らの言葉」で自己のあり方を理解し、表現することも重要です。この授業では一学期のあいだに、**3つの課題作文(各1000字程度)**を作成し、提出してもらいます。また、それぞれの作文を書くための手がかりとなるテキスト(ペーパー & Web)を紹介するので、それをしっかり読んでから課題作成に取りかかってください。
- ・ **将来に向けた計画づくり**: 自己形成は、やがて皆さんが社会へ出て、やいがいのある仕事や満足できる生活スタイルを見つける大事な準備作業でもあります。学期中に2回行う「**一年生のためのキャリア講座**」では、卒業後の未来のために、今から考えておくべきこと、着手しておいてほしいことなどを話します。また、本学で受けられるキャリア・サポートについてもガイダンスを行うでしょう。それらを通じて、皆さんが将来において「**なりたい自分**」になるための、長期的な計画づくりができることを目指します。